

2026.10.7 京都新聞に掲載されました。

京都府南部の病院
最新型の「手術支援ロボット」導入
受け入れ患者数増へ その特徴とメリットとは

宇治徳洲会病院が所有する(左から)「ダヴィンチXi」,「ダヴィンチ5」,「Hugo」



宇治徳洲会病院(宇治市横島町)は、最新型の手術支援ロボットを新たに導入し、既に使っている2台を含めた3台体制での運用をは、複数のアームを外

手術支援ロボ 3台体制に

宇治徳洲会病院 最新型を導入

受け入れ数増 早期回復後押し



南部総局
〒613-0033
久御山町林高黒1-8
代表 0774(45)1212
FAX 0774(45)1214
nanbu@mb.kyoto-np.co.jp
.....
京田辺・学研支局
〒610-0334
京田辺市田辺中央1-1-5 B1Tダイエビル3F
代表 0774(63)7433
FAX 0774(68)1414
kyotanab@mb.kyoto-np.co.jp

宇治徳洲会病院が
新たに導入した手
術支援ロボット
「ダヴィンチ5」
(宇治市横島町)

同病院は、4本のアームを束ねた「ダヴィンチXi」と、4本のアームが独立した「Hugo」の2台を所有する。昨年は約2000件の手術に使った。高齢化や早期回復のニーズの高まりを受けて、3台目の導入を決めた。

新たに購入したのは、最新型の「ダヴィンチ5」。坂井義治・がん統括センター長によると、基本的な操作は「Xi」と同じだが、「Xiよりも」非常に細かい繊維まで見ることができ、切りたい場所がはっきりと分かる」とする。

(南真臣)